

附属機関等会議録

令和4年9月14日

会議の名称	令和4年度 第2回金谷公民館運営審議会
開催日時	令和4年9月2日（金） 19時00分から 20時05分まで
開催場所	島田市立金谷公民館 集会室2
会議の議題	金谷公民館への指定管理者制度導入について
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	公開・非公開（全部・一部）
会議の全部又は一部の非公開の理由	
公開の場合の傍聴人の数	6人
出席者の氏名等	<p>公民館運営審議会：竹内理弉委員（会長）、木田輝男委員（副会長）、野崎千賀子委員、杉村美子委員、久保田法善委員（欠席：熊澤正子委員）</p> <p>社会教育課：清水基之課長、伊藤活弥課長補佐</p> <p>金谷公民館：孕石晃館長</p> <p>資産活用課：矢部秀男課長、岩本達夫係長</p> <p>金谷PFIパートナーズ株式会社</p> <p>・大和リース株式会社</p> <p>静岡支店長 田邊範幸</p> <p>静岡支店営業課長 小林一成</p> <p>オブザーバー</p> <p>島田市副市長 萬屋正、島田市教育長 山中史章</p> <p>行政経営部長 大石剛寿、教育部長 中野和志</p>
会議の結果	<p>社会教育課長があいさつしたあと、会長があいさつ。その後、会長の進行により議題に移る。内容は以下のとおり。</p> <p>【議題】</p> <p>1. 金谷公民館への指定管理者制度導入について</p> <p>※ 資産活用課、金谷PFIパートナーズ(株)が説明した。話題に上がった主な意見、質疑を次に記す。</p> <p>① 前回はシダックスが指定管理者になると説明を受けたが、今回はなぜ出席していないのか（委員）</p>

・ シダックスとは貸館業務などについては連携して行っていくが、公民館運営については金谷 PFI パートナーズが受けていく。(大和リース)

② 社会教育課と金谷 PFI パートナーズがしっかり話をし、事を決めていくということか。

・ 公民館運営審議会のご意見をいただき、また毎年アンケートを取るなどして、市民の皆様のご意見を聞いて、一緒に考え、運営を決めていく。

③ 公民館の職員体制は、どうなるのか。また、夜間の管理はどのようになるのか(委員)

・ これまでどおり専任の職員を置く。館長を含めて3人を配置していきたい。また、夜間も1名配置していきたい。(大和リース)

④ 4月からの職員は、現在いる公民館職員になるのか。(委員)

・ 現在の館長および2名の方に引き続きお手伝いしていただきたいと考えている。(大和リース)

⑤ 施設利用の関係で、予約システムが入ってからは、それぞれに日程調整をすることが出来なくなって不自由になっていると聞いているが、公民館はどうか。(委員)

・ 公民館では、定期利用団体については、年間の利用日を調整して確保しているので、このようなことはないと思っている。(事務局)

⑥ 金谷宿大学の場合、現在、年間の利用日を仮予約という形で最初にとっているが、今後も同じような形でやってもらえるか。(委員)

・ 原則は、今までどおりの条件で利用できるようにしていきたいと考えている。(大和リース)

⑦ 指定管理者には公民館の自主事業をしっかり見ていただきたい。地域の皆さんに支えられているのが金谷公民館である。地域の皆さんに愛される指定管理者になっていただきたい。

公民館運営審議会では、方向性についての結論は出たと思うが、利用者への説明が済んでいない。9月中には利用

	<p>者への説明会を開きたいと考えている。これからはもっと密な打ち合わせをさせていただきたい。（事務局）</p> <p>⑧ 子どもたちのみならず、金谷地区に住んでいる多くの方が、笑顔でいることが本当に大事である。今までの事業を継続しながらも、柔軟な発想で、子どもたちが目を輝かせながらここに来たいと思うようなことが一つでも二つでもあったらと思う。</p> <p>いろいろな人たちが安心してやっていただけるような事業をまずは目指して、PFIパートナーズの柔軟な発想を取り入れて進めていただきたい。10年後、20年後に、今の子どもたちがまたここで何かしたいな、ボランティアでもやろうか、という思いがでてくるような民間委託になってくれればありがたい。</p> <p>もちろん不安はあるが、PFIパートナーズにご配慮いただいて、ご意見を聞きながら、やっていただけたらありがたい。（委員）</p>
提出された資料等	なし
会議を所管する課の名称	教育部 社会教育課
その他必要な事項	なし